

# 措置実施状況報告書

## 令和6年度分

会社名	矢崎興業株式会社
代表者名	代表取締役 矢崎攻
提出年月日	令和7年12月10日

担当者連絡先

課・係	総務部
職・氏名	██████████
電話番号	055-265-4070
メールアドレス	██████████

◎提出〆切

※分割払い期間が5年の場合

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

## 1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

### 「当社の経営理念と談合の再発防止について」

当社は「社員全員の物心両面の幸福を追求すると共に地域社会の繁栄発展に貢献する」を経営理念として掲げ、笛吹市内を中心に50年余り地域の建設会社として歩んでまいりました。

当社は、平成23年4月15日に、山梨県が発注する同県笛吹市を施工場所とする石和地区特定土木一式工事について、同業他社と受注予定者を決定し、受注予定者が受注できるようにしていたことが独占禁止法に違反するとして、公正取引委員会から排除措置命令と課徴金納付命令を受け、それに伴い山梨県から違約金の支払いも請求されました。このことは、山梨県をはじめとする各自治体、取引先様各位、株主様各位、従業員とその家族など、関係する多くの皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けする結果となり、当社と致しまして重く受け止め、誠に申し訳なく皆様に深くお詫び申し上げますと共に、心より反省しております。

また、この度の談合事件は当社の掲げる経営理念に反し社員の幸福を奪い地域の利益を損ねる行為であったと猛省するしだいです。

当社は、今後二度とこのような事態を招かないように、全社を挙げて法令遵守の徹底に取り組み、再発防止に努めて行く所存であります。

そのために、当社は、法令遵守を最優先とする経営の確立のみならず、誠実な企業行動を通して地域とのコミュニケーションに努め、当社の経営資源を活かして地域貢献に邁進し、防災・減災や雇用の維持・確保等の社会的課題にも積極的に貢献して、地域の皆様から信頼される、ひいては山梨県建設業界、山梨県全体の健全な経済の発展に大いなる貢献をしていきたいと考えております。

そして、このことこそが当社の経営理念のめざすところであり、経営理念に合致した企業活動を実行してゆくことを、この度の談合事件を契機として改めて宣言いたします。

矢崎興業株式会社 URL  
<http://www.yazakikogyo.co.jp/>

## 2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 取組の趣旨

① 独占禁止法に二度と違反しないために、違反行為の未然防止の社内体制の整備と継続が不可欠である。

② 談合やカルテルが複数当事者による違反行為であることを考慮すれば、各社毎のみならず業界一体になっての再発防止策の取り組みも不可欠である。

(3) 活動の概要

① 独占禁止法等法令遵守についての社内行動指針の作成と自社従業員への周知徹底。

② 当社役員及び従業員に対する法令遵守についての当社独自の勉強会の実施と総務担当役員による定期監査。

③ 笛吹建設業協会における全会員営業担当者に対する定期的な独占禁止法研修会の実施。

④ 独占禁止法等法令遵守に関する研修会への役員の参加

(4) 主な活動の詳細

①、②-1独占禁止法等法令遵守及び社内行動指針の周知徹底の為の勉強会

実施日	令和6年4月1日
場所	本社会議室
内容	独占禁止法等法令遵守及び社内行動指針を自社従業員に周知徹底を行うと共に社会全体や自社に与える影響について理解を深めること。
参加者	全役員及び社員（38名）
効果	独占禁止法等の内容の再認識及び法令遵守の重要性や社内行動指針の周知徹底ができた。
感想と今後への課題	法を犯すことの重大性や再度同じ過ちを犯すことの無いよう全社員が改めて認識をし、理解が深まった。 継続して周知徹底を行い社内にさらに浸透させてゆく。



令和6年4月1日 勉強会実施状況

①、②-2独占禁止法等法令遵守及び社内行動指針の周知徹底の為の勉強会

実施日	令和6年9月30日
場所	本社会議室
内容	独占禁止法等法令遵守及び社内行動指針を自社従業員に周知徹底を行うと共に社会全体や自社に与える影響について理解を深めること。
参加者	全役員及び社員（38名）
効果	独占禁止法等の内容の再認識及び法令遵守の重要性や社内行動指針の周知徹底ができた。
感想と今後への課題	法を犯すことの重大性や再度同じ過ちを犯すことの無いよう全社員が改めて認識をし、理解が深まった。 継続して周知徹底を行い社内にさらに浸透させてゆくことが課題である。



令和6年9月30日 勉強会実施状況

② 法令遵守についての定期監査

総務担当役員による法令遵守についての定期監査の実施。

(令和7年3月31日)

### ③ 笛吹建設業協会における定期的な独占禁止法研修会の実施

実施日	令和6年6月18日、令和6年12月19日
場所	笛吹建設業協会会議室
内容	独占禁止法について
参加者	笛吹建設業協会会員企業 各社1名（12名）
効果	独占禁止法及び独占禁止法等の改定について会員企業が理解することができた。
感想と今後への課題	<p>独占禁止法及び独占禁止法等の改定について全会員が理解を深める機会を設けることができ、笛吹建設業協会にとって非常に有意義である。</p> <p>今後、全ての会員企業の企業活動に活かすことができると思う。各企業の社員にまで浸透させることができるかが課題である。</p>



令和6年6月18日 研修会実施状況



令和6年12月19日 研修会実施状況

④ 独占禁止法等法令遵守に関する研修会への役員の参加

実施日	令和6年11月27日
場所	山梨県建設会館
内容	法令遵守等に関する研修会
参加者	自社役員1名他会員企業
効果	建設業法・独占禁止法・暴力団対策法等を研修し コンプライアンスの重要性、意識改革・資質の向上 に繋がった。
感想と今後への課題	知識・意識共に向上し法令遵守の重要性を再認識した。 社内全体に浸透させなければならない。

## 令和6年度 法令遵守等に関する研修会実施要領

目的：平成23年度より「法令遵守」確立のための取り組みの一環として、建設業法、独占禁止法、暴力団対策法などについて研修しており、会員の意識改革・資質の向上及び法令の遵守を図ることを目的とする。

共 催：(一社)山梨県建設業協会、(一社)山梨県建設産業団体連合会

協 賛：東日本建設業保証(株)

開催日時：令和6年11月27日(水) 13:30～16:00

開催場所：山梨県地場産業センター(かいてらす)3階大ホール  
(甲府市東光寺3-13-25 TEL:055-237-1641)

受講料：無料

講習内容：第1部 建設業法令遵守等について(50分)

講師：国土交通省 関東地方整備局 地政部  
建設業適正契約推進官 西寺 祥二氏

第2部 建設業のコンプライアンス(90分)

講師：(公財)建設業適正取引推進機構 専務理事

- 談合・入札妨害や建設業法違反行為への制裁の具体例を学び、建設企業の経営に携わる際のコンプライアンスの重要性を学ぶ。
- 独占禁止法の目的と仕組み、禁止行為や違反事件の審査手続き、違反した場合に受ける行政処分、違反事例等を学び、独占禁止法についての理解を深める。

申込方法：当協会ホームページの講習会 Web 申込システム

([https://www.y-kenkyo.or.jp/ksch/cgi/sckozo\\_dsp.cgi?dspk=1](https://www.y-kenkyo.or.jp/ksch/cgi/sckozo_dsp.cgi?dspk=1))または、別紙申込書により、  
FAX(055-233-9572)にてお申し込みください。

申込締切：令和6年11月20日(水)

問い合わせ先：(一社)山梨県建設業協会総務部(担当：)

〒400-0031 甲府市丸の内1-13-7

TEL:055-235-4421 FAX:055-233-9572

令和6年11月27日 研修会

## (5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
①・②-1独占禁止法等 法令遵守及び社内行動 指針の周知徹底の為の 勉強会		
人件費	¥36,000	¥12000×役員3名
人件費	¥252,000	¥7200×社員35名
資料代	¥45,600	¥1200×38部
①・②-2独占禁止法等 法令遵守及び社内行動 指針の周知徹底の為の 勉強会		
人件費	¥36,000	¥12000×役員3名
人件費	¥252,000	¥7200×社員35名
資料代	¥45,600	¥1200×38部
②法令遵守についての 定期監査		
人件費	¥58,000	¥11600×5名
③笛吹建設業協会にお ける定期的な独占禁止 法研修会の実施		
人件費	¥50,000	¥25000×1名(半日)×2回
交通費 車両代	¥6,000	移動車両¥3000×1台×2回

④独占禁止法等法蓮遵守に関する研修会への参加		
人件費	¥50,000	¥50000×役員1名
交通費 車両代	¥5,000	移動車両×1台
合計	¥836,200	

### 3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

#### (2) 取組の趣旨

毎年、日本各地で発生する災害を顧みて、峡東地域についても、いつどのような災害が発生するか予期できない状況であると共に災害被害の予測も困難である。そのような状況の中、地場の建設会社が事前に地域の危険を知り防災に活用することに加え、災害発生時に従業員やその家族、会社周辺の住民に対して減災のために貢献することができれば、地域の生命・財産を災害から守ることにつながり、地域貢献や地域社会の発展の一助となると考える。

#### (3) 活動の概要

- ① 会社周辺の道路や河川の危険箇所や破損箇所を点検する。  
また、情報を集約し管轄自治体もしくは地元選出議員、地元区長等に報告し、情報を共有することで防災・減災に役立てる。
- ② 災害時における連絡体制の再構築と人員の確保、災害時に使用する資機材や重機・車両の配備の想定計画と確保
- ③ 防災備蓄品の確保
- ④ 災害や防災に関連する活動への参加を行い、防災・減災への知識や取り組みを習得する。
- ⑤ 日々の本社から作業所までの通勤ルートを利用し、パトロールを実施することで通学児童・生徒の通学状況、道路状況、危険箇所、破損箇所を把握し交通災害に役立てる。

#### (4) 主な活動の詳細

- ① 会社周辺の道路や河川の危険箇所や破損箇所を毎年一回巡回点検をする。また、情報を集約し管轄自治体もしくは地元選出議員、地元区長等に報告し、情報を共有することで防災・減災に役立てる。  
ただし、緊急を要する場合には、発見後ただちに報告を行う。  
さらに、地域からの通報があった場合についても迅速に管理者に報告する。
- ② 災害時における緊急連絡体制を再構築し被災時の活動が円滑に対応できるよう体制を整える。また、人員の確保や災害時用の資機材の備蓄を行い災害に備える。  
さらに、重機・車両の配置状況を常に把握し災害時に最も早く対応できる重機・車両を確保できるよう記録をする。
- ③ 防災備蓄として、資材の備蓄保管を行う。
- ④ 災害や防災に関連する活動への参加を行い防災・減災への知識や取り組みを習得する。
- ⑤ 日々の本社から作業所までの通勤ルートを利用しパトロールを実施することで通学児童・生徒の通学状況、道路状況、危険箇所、破損箇所を把握し交通災害に役立てる。

### ①危険箇所・破損箇所の巡回点検

実施日	令和6年6月26日
場所	笛吹市管内（八代町大間田、増利）
内容	八代町地内の1級河川において、 台風時の増水による浸水の懸念がある箇所について 地元住民から相談を受け現地調査を実施し地元区長と 相談のうえ要望活動を行った。
効果・結果	地元住民や行政との情報共有ができ、地域の危険箇所の 解消につながる活動ができた。 防災・減災対策に生かすことができると感じた。 地元区長からも感謝の言葉をいただいた。



現地状況1



現地状況2

## ②災害時用の資機材の備蓄と重機車両配置状況の把握

実施日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
内容	重機・車両について配置表に記録をし、どの地域の工事にどの重機・車両が配置されているかを把握する。
効果・結果	重機・車両の配置状況を常に把握することで、災害時に早急に対応することができる。

重機車両配置表				重機車両配置表			
機種	車台番号	所在地	備注	機種	車台番号	所在地	備注
クレーン	1001	東京		クレーン	1002	東京	
クレーン	1003	東京		クレーン	1004	東京	
クレーン	1005	東京		クレーン	1006	東京	
クレーン	1007	東京		クレーン	1008	東京	
クレーン	1009	東京		クレーン	1010	東京	
クレーン	1011	東京		クレーン	1012	東京	
クレーン	1013	東京		クレーン	1014	東京	
クレーン	1015	東京		クレーン	1016	東京	
クレーン	1017	東京		クレーン	1018	東京	
クレーン	1019	東京		クレーン	1020	東京	
クレーン	1021	東京		クレーン	1022	東京	
クレーン	1023	東京		クレーン	1024	東京	
クレーン	1025	東京		クレーン	1026	東京	
クレーン	1027	東京		クレーン	1028	東京	
クレーン	1029	東京		クレーン	1030	東京	
クレーン	1031	東京		クレーン	1032	東京	
クレーン	1033	東京		クレーン	1034	東京	
クレーン	1035	東京		クレーン	1036	東京	
クレーン	1037	東京		クレーン	1038	東京	
クレーン	1039	東京		クレーン	1040	東京	
クレーン	1041	東京		クレーン	1042	東京	
クレーン	1043	東京		クレーン	1044	東京	
クレーン	1045	東京		クレーン	1046	東京	
クレーン	1047	東京		クレーン	1048	東京	
クレーン	1049	東京		クレーン	1050	東京	
クレーン	1051	東京		クレーン	1052	東京	
クレーン	1053	東京		クレーン	1054	東京	
クレーン	1055	東京		クレーン	1056	東京	
クレーン	1057	東京		クレーン	1058	東京	
クレーン	1059	東京		クレーン	1060	東京	
クレーン	1061	東京		クレーン	1062	東京	
クレーン	1063	東京		クレーン	1064	東京	
クレーン	1065	東京		クレーン	1066	東京	
クレーン	1067	東京		クレーン	1068	東京	
クレーン	1069	東京		クレーン	1070	東京	
クレーン	1071	東京		クレーン	1072	東京	
クレーン	1073	東京		クレーン	1074	東京	
クレーン	1075	東京		クレーン	1076	東京	
クレーン	1077	東京		クレーン	1078	東京	
クレーン	1079	東京		クレーン	1080	東京	
クレーン	1081	東京		クレーン	1082	東京	
クレーン	1083	東京		クレーン	1084	東京	
クレーン	1085	東京		クレーン	1086	東京	
クレーン	1087	東京		クレーン	1088	東京	
クレーン	1089	東京		クレーン	1090	東京	
クレーン	1091	東京		クレーン	1092	東京	
クレーン	1093	東京		クレーン	1094	東京	
クレーン	1095	東京		クレーン	1096	東京	
クレーン	1097	東京		クレーン	1098	東京	
クレーン	1099	東京		クレーン	1100	東京	
クレーン	1101	東京		クレーン	1102	東京	
クレーン	1103	東京		クレーン	1104	東京	
クレーン	1105	東京		クレーン	1106	東京	
クレーン	1107	東京		クレーン	1108	東京	
クレーン	1109	東京		クレーン	1110	東京	
クレーン	1111	東京		クレーン	1112	東京	
クレーン	1113	東京		クレーン	1114	東京	
クレーン	1115	東京		クレーン	1116	東京	
クレーン	1117	東京		クレーン	1118	東京	
クレーン	1119	東京		クレーン	1120	東京	
クレーン	1121	東京		クレーン	1122	東京	
クレーン	1123	東京		クレーン	1124	東京	
クレーン	1125	東京		クレーン	1126	東京	
クレーン	1127	東京		クレーン	1128	東京	
クレーン	1129	東京		クレーン	1130	東京	
クレーン	1131	東京		クレーン	1132	東京	
クレーン	1133	東京		クレーン	1134	東京	
クレーン	1135	東京		クレーン	1136	東京	
クレーン	1137	東京		クレーン	1138	東京	
クレーン	1139	東京		クレーン	1140	東京	
クレーン	1141	東京		クレーン	1142	東京	
クレーン	1143	東京		クレーン	1144	東京	
クレーン	1145	東京		クレーン	1146	東京	
クレーン	1147	東京		クレーン	1148	東京	
クレーン	1149	東京		クレーン	1150	東京	
クレーン	1151	東京		クレーン	1152	東京	
クレーン	1153	東京		クレーン	1154	東京	
クレーン	1155	東京		クレーン	1156	東京	
クレーン	1157	東京		クレーン	1158	東京	
クレーン	1159	東京		クレーン	1160	東京	
クレーン	1161	東京		クレーン	1162	東京	
クレーン	1163	東京		クレーン	1164	東京	
クレーン	1165	東京		クレーン	1166	東京	
クレーン	1167	東京		クレーン	1168	東京	
クレーン	1169	東京		クレーン	1170	東京	
クレーン	1171	東京		クレーン	1172	東京	
クレーン	1173	東京		クレーン	1174	東京	
クレーン	1175	東京		クレーン	1176	東京	
クレーン	1177	東京		クレーン	1178	東京	
クレーン	1179	東京		クレーン	1180	東京	
クレーン	1181	東京		クレーン	1182	東京	
クレーン	1183	東京		クレーン	1184	東京	
クレーン	1185	東京		クレーン	1186	東京	
クレーン	1187	東京		クレーン	1188	東京	
クレーン	1189	東京		クレーン	1190	東京	
クレーン	1191	東京		クレーン	1192	東京	
クレーン	1193	東京		クレーン	1194	東京	
クレーン	1195	東京		クレーン	1196	東京	
クレーン	1197	東京		クレーン	1198	東京	
クレーン	1199	東京		クレーン	1200	東京	

重機配置の記録

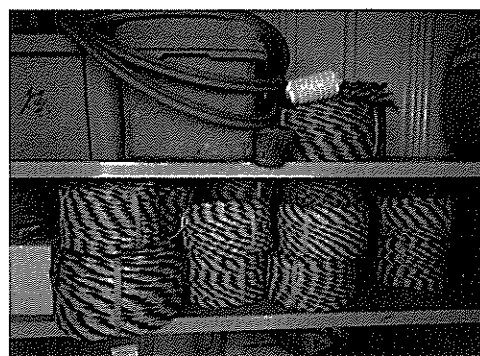
### ③ 防災備蓄として、資材の備蓄保管の実施

実施日	令和6年4月1日
内容	災害用の資機材の備蓄として、ブルーシート、トラロープ、土のう袋を備蓄し自社にて保管を行った。
効果・結果	緊急時に資材の不足を憂慮することが無くなり、早急に対応できる。

#### 資材備蓄状況



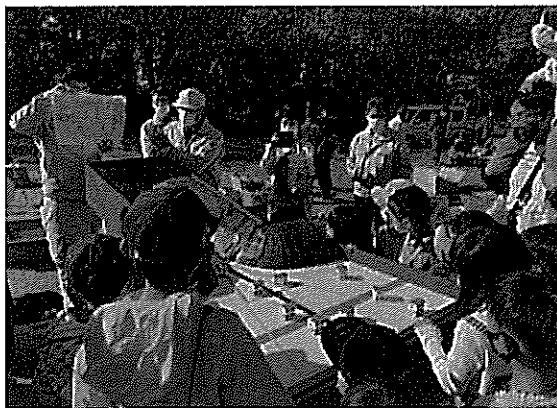
ブルーシート



トラロープ、土のう袋

#### ④-1災害や防災に関連する活動への参加

実施日	令和6年9月21日
場所	笛吹市御坂町金川の森公園内
内容	水防に対する知識の習得、災害時の対応
参加者	自社役員
効果	土石流が発生する仕組みとその対策を改めて知る機会となり、その危険性や重大性を確認できた。
感想と今後への課題	<p>屋外で実際の河川を目前にしての活動は、知識を習得するうえで、効果的であると思う。</p> <p>建設業の災害に対する役割が再認識できた。</p> <p>実際に対応するための体制づくりが重要であり、課題である。</p>



活動状況

#### ④-2災害や防災に関連する活動への参加

実施日	令和6年11月23日
場所	笛吹市石和町地内（笛吹川）
内容	河川内伐木及び河床整正
参加者	自社役員・社員（20名）
効果	出水期に支障となる河川内の伐木を除去し河床を整正することで、増水時となっても円滑に流れることとなり河川氾濫の一因を取り除くことができた。
感想と今後への課題	定期的な河川の管理が災害防止に直結するということを確認できた。 継続した活動と優先順位、活動規模が課題である。



活動状況

### ⑤日々のパトロールの実施

実施日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
場所	笛吹市内（本社～作業所）
内容	本社から作業所までの通勤ルートのパトロールを実施し 通学児童・生徒が安全に通学できる道路状況を確認する と共に、道路の現況を把握し、危険箇所・破損箇所を 発見することで交通災害に役立てる。
参加者	自社役員・社員（10名）
効果	日々通勤するルートの状況を再認識することで、交通災害 や道路状況の改善意識が高まった。
感想と今後への課題	地域の道路状況の把握により、利用する住民のことも 考えるようになり、通勤時に思いやりをもって走行する ようになった。 交通災害の抑止と道路状況の改善に役立てていきたい。 車両での目視であるため、細部まで確認することが困難 である。



活動状況

## (5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
①危険箇所・破損箇所の巡回点検		
人件費	¥50,000	¥50000×役員1名
②災害時用の資機材の備蓄と重機車両配置状況の把握		
重機車両配置表	¥0	
人件費	¥105,000	日常 管理費
③防災備蓄として、資材の備蓄保管の実施		
保管倉庫	¥180,000	倉庫内保管費
人件費	¥48,500	点検・管理費 ¥19400×2.5人
④-1災害や防災に関連する活動への参加		労務費
人件費	¥50,000	¥50000×役員1名
交通費 車両代	¥5,000	¥5000×車両1台

④-2災害や防災に関連する活動への参加		
人件費	¥388,000	¥19400×20名
交通費 車両代	¥50,000	¥5000×車両10台
重機費(使用料)	¥60,000	バックホウ0.7m <sup>3</sup> ×1台
重機回送費	¥60,000	往復2回*¥30000
燃料費	¥29,000	軽油200ℓ×¥145
チェーンソー代(刃付)	¥25,000	¥2500×10台
草刈機代(刃付)	¥12,000	¥1500×8台
⑤日々のパトロールの実施		
人件費	¥7,761,600	10名×21日×¥3080×12か月
車両費	¥750,000	5台×¥150000
合計	¥9,574,100	

#### 4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

##### (2) 取組の趣旨

当社は、地域に密着した地場の中小企業として、健全で安定した経営を持続することが地域社会や地域貢献にとって必要不可欠なことだと考えます。  
安定した経営により、地域の雇用の維持・確保や積極的な設備投資によって地域に貢献することとなり、また、事業の高度化によって生産性の向上や従業員の働き方の改善につながると考えます。

##### (3) 活動の概要

- ① 若手社員や就職氷河期世代の雇用を積極的に行います。
- ② 社員の技術力の向上、資格の取得等を支援し安定した雇用を維持すると共に給与水準の向上につなげることにより地域で安心して働ける場所を確保します。
- ③ ICTや最新の建設機械、資機材を取入れ業務の省力化や生産性の向上により効率的な経営を実現します。  
そして、このことにより社員の安定した生活を確保し地域に貢献します。
- ④ 休日の確保と労働時間の短縮等に関する取組みを積極的に行い、働き方の改善による安心できる労働環境を整備することで、安定した雇用の維持、確保を実現します。
- ⑤ 建設業に親しみをもち、より多くの児童・生徒が将来建設産業に従事してもらえるような活動に参加します。

#### (4) 主な活動の詳細

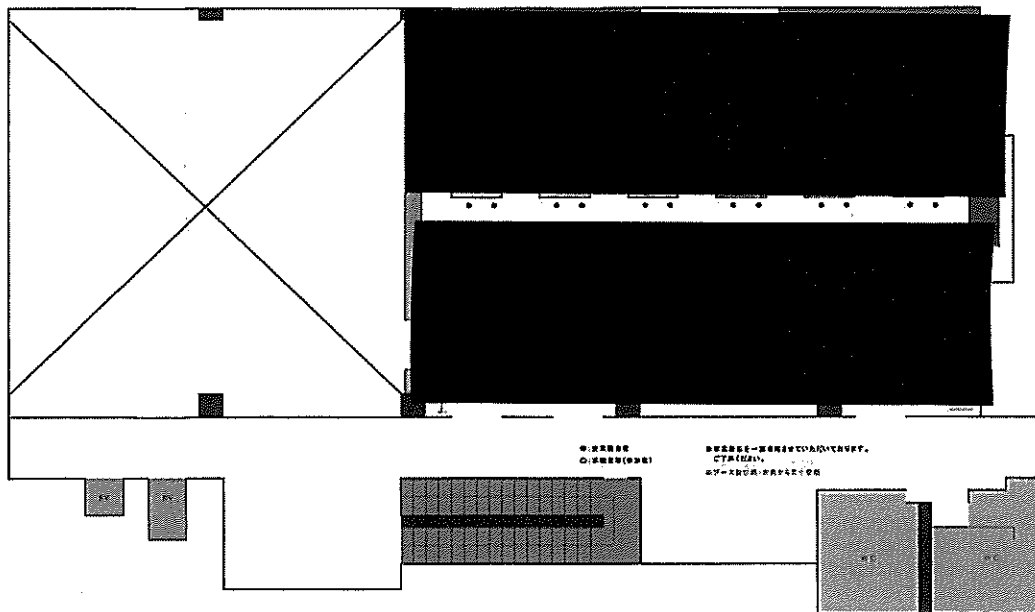
- ① 新卒採用や中途採用、さらに就職氷河期世代に対する採用活動を積極的に行い、地域雇用の維持・確保をします。
- ② 社員に対する技術力の向上を推進するために社内での教育を継続的に行います。また、国家資格取得や技能講習、特別教育、安全衛生教育等について会社で支援し社員のスキルアップを行い若者から高齢者まで末永く安定して勤められる環境造りを行います。
- ③ 測量機やソフトウェア、重機・車両・資機材等を更新することにより業務の省力化や生産性の向上を達成し、効率的かつ健全な経営を実現します。
- ④ 休日の確保と労働時間の短縮等に関する取組みを積極的に行い、働き方の改善による安心できる労働環境を整備することで、安定した雇用の維持、確保を実現します。
- ⑤ 建設業に親しみをもち、より多くの児童・生徒が将来建設産業に従事してもらえるような活動に参加します。

①地域雇用の維持・確保

実施日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
内容	各種就職ガイダンス等に積極的に参加し、新卒者及び氷河期世代等を積極的に採用する取組みを実施した。 さらに、メディア等を活用した取組みを推進している。
参加者	自社役員・採用担当者
効果	毎年、会社見学者が増加しており、新卒採用者を確保している。
感想と今後への課題	地域雇用の維持・確保を達成することが少しずつではあるができています。 若手社員の育成と定着が課題である。

合同就職フェア 2階ヴィクトリア会場

（パナソニックホール）




YAZAKI KOGYO

**01** | **社会貢献活動**

地域に貢献する活動


地域貢献活動などを通じて社会貢献活動が  
いかに大切か、地域で活動しているスタッフ  
の姿を写真で紹介します。また、社会貢献活動  
に関するお問い合わせ先も掲載しています。



**02** | **社会貢献活動**

社会貢献活動


社会貢献活動を通じて、社会貢献活動  
が大切か、地域で活動しているスタッフの  
姿を写真で紹介します。また、社会貢献活動  
に関するお問い合わせ先も掲載しています。



**03** | **社会貢献活動**

社会貢献活動

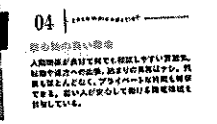
社会貢献活動を通じて、社会貢献活動  
が大切か、地域で活動しているスタッフの  
姿を写真で紹介します。また、社会貢献活動  
に関するお問い合わせ先も掲載しています。




**04** | **社会貢献活動**

社会貢献活動

社会貢献活動を通じて、社会貢献活動  
が大切か、地域で活動しているスタッフの  
姿を写真で紹介します。また、社会貢献活動  
に関するお問い合わせ先も掲載しています。





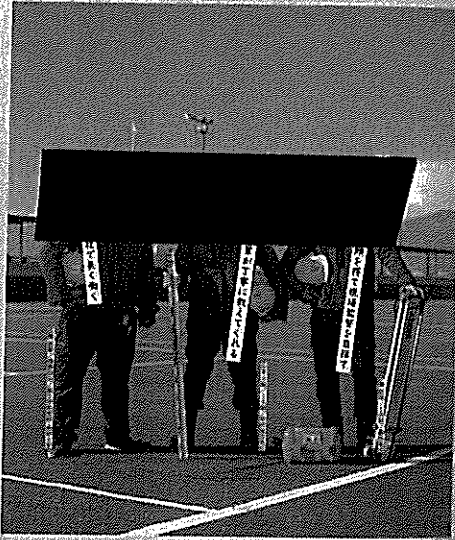
矢崎興業株式会社  
YAZAKI  
INDUSTRIAL MACHINERY  
CORPORATION

History

1950年創業。社会貢献活動を通じて、社会貢献活動  
が大切か、地域で活動しているスタッフの姿を写真で  
紹介します。また、社会貢献活動に関するお問い合わせ  
先も掲載しています。

YAZAKI KOGYO

**矢崎興業株式会社**



創業から50年以上、国内の建設機械、印刷、製糖などの主要産業のすべてにわたる  
 製品展開のほかにも公共関係も多く、安定した仕事量で長く活躍できる  
 充実した福利厚生制度を完成し、高い成長を遂げた唯一の会社を目指す

KANVU

資料6 就職情報誌

ホームページ

<https://www.yazakikogyo.co.jp/>

資料 7

インスタグラム  
yazakikogyo.kk

資料 8

## ② 技術力向上と資格取得支援

実施日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
内容	国家資格取得・各種技能講習・特別教育・安全衛生教育 継続学習制度（CPDS）等を積極的に支援し、技術者や 技能者の知識の習得、能力向上に努めている。
参加者	自社社員（延べ11名）
効果	社員の成長、知識・能力の向上が見られる。
感想と今後への課題	社員教育によるスキルアップにより、若年者の成長と 年配者が永く勤続してもらいたい。 法令改正による資格数の増加に対応することが課題 である。

一覧表

受験及び受講資格 名称	人数
監理技術者講習	1名
中小企業向け新入社員研修会	1名
2級土木施工管理技士 1次試験講習	3名
2級土木施工管理技士 2次試験講習	3名
2級土木施工管理技士 試験	3名
	延べ11名

### ③ 設備の高度化・効率化・省力化・生産性の向上

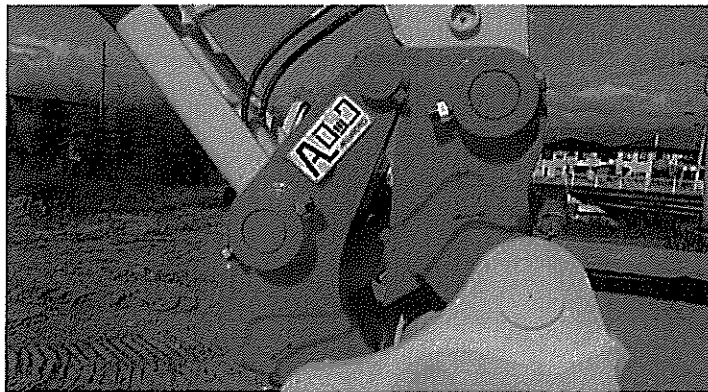
実施日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
内容	工事施工の高度化・効率化・省力化の為に、車両と最新の重機を導入した。
効果	工事施工の生産性の向上の効果がみられる。 業務量が減少し社員の負担が軽減した。
感想と今後への課題	社員の負担が減少し、事業の高度化・効率化だけではなく、社員の働き方の改善につながると思う。 新しい機器の導入により、新たなスキルが必要となる場合があるため、社内全体で共有し浸透させる必要がある。



運搬用コンテナ (5㎡)



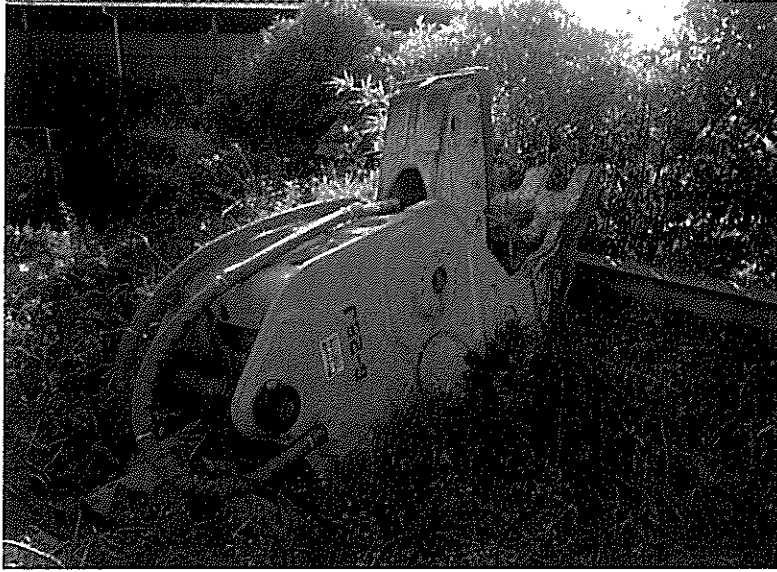
バックホウ1.2m<sup>3</sup> (旧JIS)



クイックヒッチ



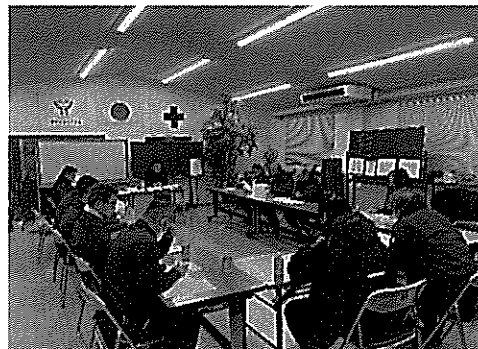
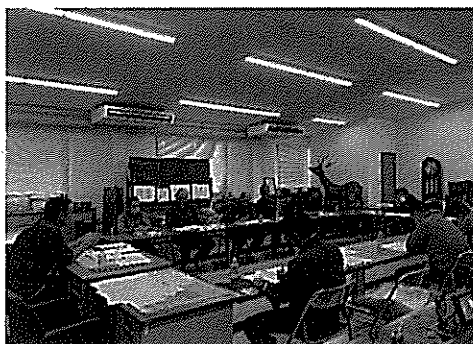
アタッチメント  
大割圧碎機



アタッチメント  
小割圧砕機

#### ④ 休日の確保と労働時間の短縮等に関する取り組み

実施日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
内容	休日の確保と労働時間の短縮に関する取組として令和5年度より休日を10日間増やし100日間とした。また、現場責任者を招集し、働き方改革関連法について、周知徹底すると共に現場の対応について検討を行った。
効果	働き方改革に関する知識が向上し、新たな働き方についての枠組の実現に向けて取り組みが進行している。
感想と今後への課題	働き方改革の実現により、若年者の新規入職・定着や年配者の勤続年数の延伸等、育児・介護など、多くのメリットがあると感じた。 現在の働き方と企業業績との関連をより細かく分析し最善の方法を構築したい。



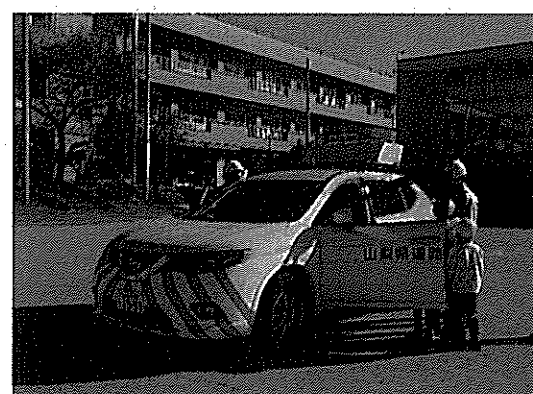
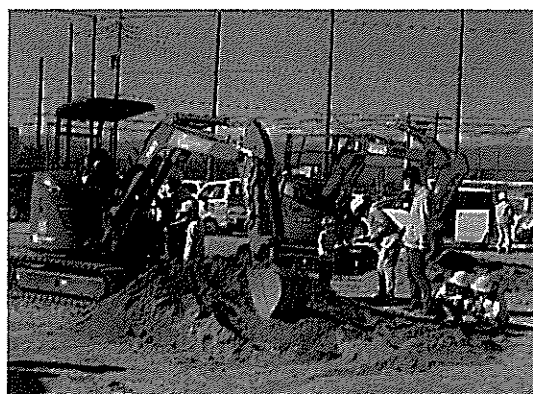
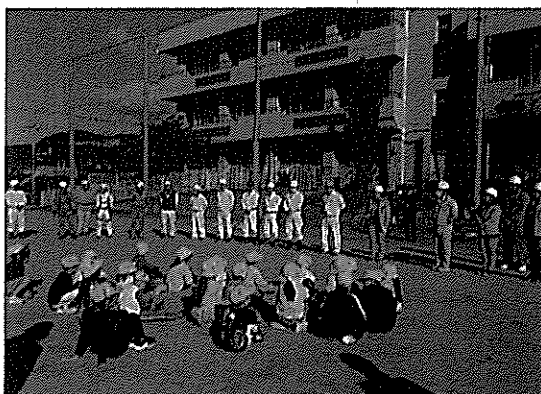
実施状況

### ⑤-1 将来の建設業の従事者を確保する活動

実施日	令和6年11月7日
内容	建設機械の体験学習 (笛吹市立石和東小学校)
参加者	役員 (1名)
効果	建設機械を直接体験することで、建設業に興味や親しみを 感じてもらえた。

#### 感想と今後への課題

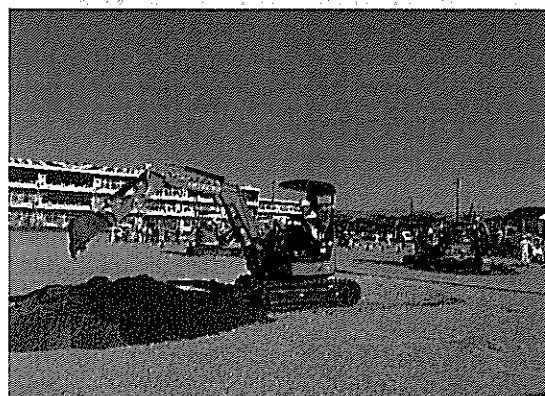
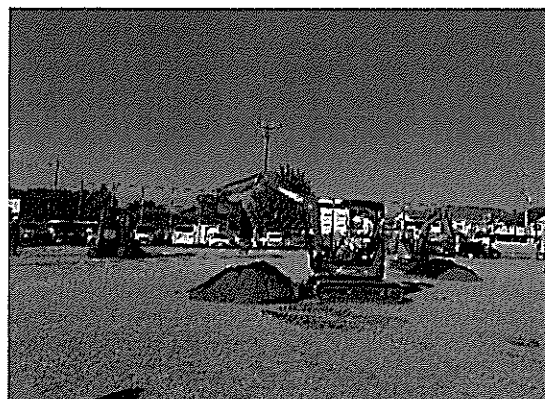
児童の楽しそうな笑顔を見ることができ、建設業の将来を担う若者が少しでも増えてくれれば良いと感じた。継続した活動が必要であり、より多くの児童・生徒に体験してもらう場が必要である。



活動状況

## ⑤-2 将来の建設業の従事者を確保する活動

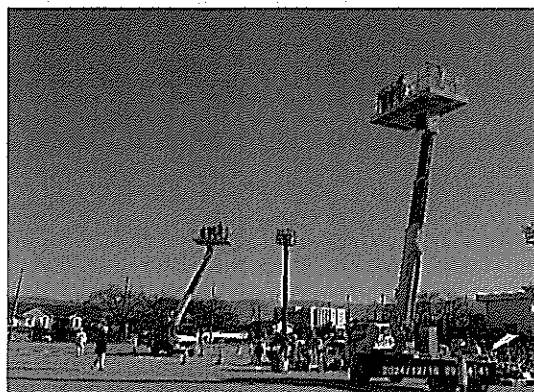
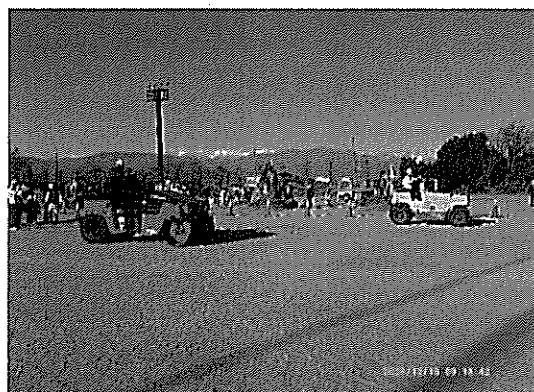
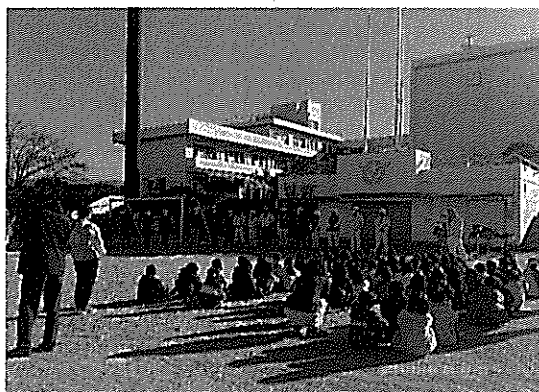
実施日	令和6年11月12日
内容	建設機械の体験学習 (笛吹市立石和南小学校)
参加者	社員(1名)
効果	建設機械を直接体験することで、建設業に興味や親しみを 感じてもらった。
感想と今後への課題	児童の楽しそうな笑顔を見ることができ、建設業の将来 を担う若者が少しでも増えてくれれば良いと感じた。 継続した活動が必要であり、より多くの児童・生徒 に体験してもらう場が必要である。



活動状況

### ⑤-3 将来の建設業の従事者を確保する活動

実施日	令和6年12月16日
内容	建設機械の体験学習 (笛吹市立八代小学校)
参加者	社員(1名)
効果	建設機械を直接体験することで、建設業に興味や親しみを 感じてもらえた。
感想と今後への課題	児童の楽しそうな笑顔を見ることができ、建設業の将来 を担う若者が少しでも増えてくれれば良いと感じた。 継続した活動が必要であり、より多くの児童・生徒 に体験してもらう場が必要である。



活動状況



③設備の高度化・効率化・省力化・生産性の向上		
資機材購入費	¥693,000	運搬用コンテナ×2台
重機等購入費	¥43,000,000	バックホウ、クイックヒッチ、大割
重機等購入費	¥6,820,000	小割圧砕機
④休日の確保と労働時間の短縮等に関する取組		
人件費(第1回)	¥54,000	¥3600×15名
人件費(第2回)	¥54,000	¥3600×15名
⑤-1将来の建設業の従事者を確保する活動		
人件費	¥25,000	¥50000×役員1名(半日)
交通費 車両代	¥5,000	
⑤-2将来の建設業の従事者を確保する活動		
人件費	¥9,700	¥19400×社員1名(半日)
交通費 車両代	¥5,000	
⑤-3将来の建設業の従事者を確保する活動		
人件費	¥9,700	¥19400×社員1名(半日)
交通費 車両代	¥5,000	
合計	¥51,968,850	

## 5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	¥982,400	¥7,058,400	¥32,062,550	¥40,103,350
令和4年度	¥833,800	¥9,961,600	¥85,463,900	¥96,259,300
令和5年度	¥861,800	¥9,686,600	¥15,993,400	¥26,541,800
令和6年度	¥836,200	¥9,574,100	¥51,968,850	¥62,379,150
令和7年度				
令和8年度				
合計				¥225,283,600

## ○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	¥133,131,630
調停条項で定めた令和3年内支払い額(2)	¥8,770,611
調停条項で定めた分割支払い分総額(3)	¥33,282,907
(1)と(2)及び(3)の差額(4)	¥91,078,112
再発防止・地域貢献に要した経費の累計(5)	¥225,283,600
(4)と(5)の差額	¥134,205,488